

施設用途

公衆トイレ

施設名

中之条公衆トイレ



農産物直売所に隣接した公衆トイレです。

中之条公衆トイレは、坂城町の地場農産物直売所「あいさい」に隣接して建築された公衆トイレです。「あいさい」も内装は県産材を使っています。

DATA

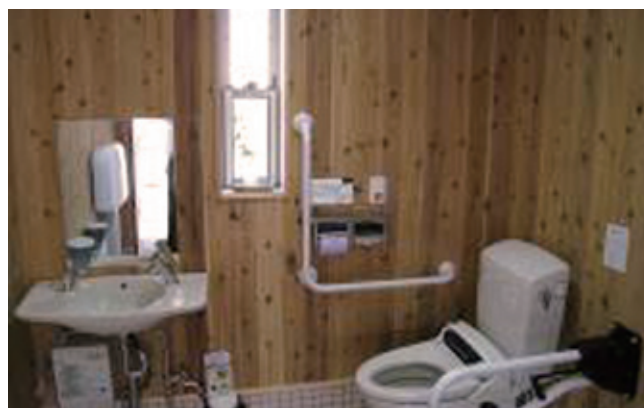
竣工	平成23年3月
構造	木造平屋建
主な使用樹種	スギ・ヒノキ

階数	1階
延べ床面積	40.3m ²
全体木材使用量	10.3m ³
県産材利用量	10.3m ³
CO ₂ 固定量	6.3t-CO ₂



壁面材に県産スギ材を使用

内装の壁面材は県産スギ材をふんだんに使っています。



バリアフリー対応

施工会社
中信建設(株) 坂城営業所

〒389-0601
長野県坂城町大字坂城10060-2
TEL 0268-82-0213

施設用途
学校施設

施設名

信濃町小中学校



学校の中心 地域交流ホール

信濃町産材を積極的に使い、ぬくもりを感じられる空間づくりとしました。
校舎棟の廊下の床にアカマツのフローリング。壁の腰板にヒノキ縁甲板。
天井の一部にヒノキ板。教室と廊下の間仕切り(パーティション)に
カラマツ集成材を使用しています。
この学校の地域交流ホールは、校舎の中心になっていて
地域材をふんだんに使い学校のシンボルとなっています。

DATA

竣工	平成23年12月
構造	鉄筋3階建 内装木質化
主な使用樹種	スギ、カラマツ
階数	3階
建築面積	8,758m ²
延べ床面積	9,115m ²
全体木材使用量	239m ³
県産材利用量	129m ³
CO ₂ 固定量	145.8t-CO ₂



アカマツのフローリング

1階の廊下は信濃町産のアカマツを使っています。



ラーニングセンター(図書館)

木材が柔らかな空間を演出しています。

施設用途
保育所

施設名

須坂市立 仁礼保育園



地元産木材をふんだんに使用した、木造保育園

国道406号線を市役所から菅平に向かう途中に
温泉施設の「湯っ蔵んど」があり、
その南東に仁礼保育園が建設されました。
プロポーザル方式で「理想とする保育園」を目指した設計を行い、
太陽光発電施設も採用されています。
地元の仁礼地区の森林からカラマツ、スギを構造材として使用しています。

DATA

竣工	平成24年2月
構造	木造一部鉄筋コンクリート造
主な使用樹種	カラマツ・スギ
階数	1階
建築面積	1,332.1m ²
延べ床面積	1,311.3m ²
全体木材使用量	249.6m ³
県産材利用量	204.4m ³
CO ₂ 固定量	152.3t-CO ₂



広い廊下(未満児棟)

雨の日は廊下でも遊べるよう、未満児棟の廊下幅を最大2.7m確保しました。また、未満児棟は床暖房、空調を完備しています。



ゆとりある遊戯室

遊戯室と廊下、子育て支援室の壁面を収納型にすることで、一体的な利用を可能にしました。広くゆとりのある遊戯室を確保するとともに、寒い時期は仕切って暖房の効率化を図ることもできます。



地元の間伐材を積極的に活用した、 温かみのある保育園

県道58号線を須坂インターから菅平に向かう途中の上八町を左折した先に、市立高甫小学校があり、その西隣に高甫保育園があります。ゆるいR形状を多数採用することで建物強度を高め、木の温かみを感じる保育園を建設しました。

DATA

竣工	平成25年3月
構造	木造
主な使用樹種	カラマツ・スギ

階数	1階
建築面積	1,047.2m ²
延べ床面積	915.8m ²
全体木材使用量	185.4m ³
県産材利用量	184.6m ³
CO ₂ 固定量	113.1t-CO ₂



R形状の屋根で建物強度を高めた

R形状の屋根を、建物全体に採用したことにより、建物強度が増しました。



遊戯室に磨き丸太の柱で化粧

地元である須坂市の妙徳山から切り出したスギ丸太から、磨き丸太の柱材を18本使用している。



広々とゆったりした敷地に、 須坂産木材を使用した木造園舎

県道343号線を須坂インターから小布施町に向かう途中に、相之島保育園があります。
市内の公立保育園で一番広い敷地に大きな園庭を確保しており、豊かな自然の中でのびのびと遊べる空間が用意されています。

DATA

竣工	平成26年2月
構造	木造
主な使用樹種	カラマツ・スギ

階数	1階
建築面積	921.9m ²
延べ床面積	797.1m ²
全体木材使用量	173.0m ³
県産材利用量	172.0m ³
CO ₂ 固定量	117.3t-CO ₂



直線で50mにもなる長い廊下

広い敷地により、直線的な配列となった保育室。廊下も一直線となり、とても長い廊下となりました。腰板や床板も須坂産の木材で建設されています。



多目的利用ができる子育て支援室

調理室に隣接した子育て支援室では、ランチルームとしても使用し、多目的利用が可能なデザインとなっています



長野市産のスギ100%を使った、 長野駅の新しい玄関口

信州の玄関口であるJR長野駅の善光寺口に、木製の大庇とそれを支える12本の列柱が施工されました。列柱の外装と大庇には長野市産のスギが使われています。大庇の大きさは、高さ40m、幅は約140mもあり、訪れる人々を歓迎するとともに、長野駅の新しいシンボルとなっています。

DATA

竣工	平成27年3月
構造	木造
主な使用樹種	スギ

建築面積	2,058.7m ²
全体木材使用量	284.141m ³
県産材利用量	284.141m ³
CO ₂ 固定量	173.3t-CO ₂



大きな空間を生み出す大庇

駅前広場の空間として、イベント時にも様々な演出が可能となっています。



水蒸気式高温熱処理された外装材

地元の森林組合によって、素材生産から製材、加工を請け負い、耐久性のある木製外装材を提供しました。

施設用途

児童交流施設

施設名

平岡放課後児童クラブ



スギの丸太が目につく児童クラブ

当該施設は、中野市平岡地区の小学校1～6年生を対象とした放課後学習での利用や、乳幼児及びその保護者の交流の場として活用されています。

DATA

竣工	平成21年10月
構造	木造
主な使用樹種	スギ・カラマツ

階数	1階
建築面積	161m ²
延べ床面積	145m ²
全体木材使用量	46m ³
県産材利用量	46m ³
CO ₂ 固定量	28t-CO ₂



広々とした児童クラブ室

使用木材は全て県内産の木材を利用し、柱や梁等にスギ材を使用しています。



丸太のスギの梁等に使用

丸太のスギが梁や桁、母屋に使用され、重厚な雰囲気を出しています。小屋組みを見せ、明るく広々とした空間を設けています。

施設用途
展示施設

施設名

土人形資料館

本館の土人形記念館に合わせた
和の作りの体験コーナー

当該施設は、日本土人形資料館の土人形の資料及び
土人形の絵付けの体験者を受け入れるコーナーを整備しました。

DATA

竣工	平成22年1月
構造	木造
主な使用樹種	カラマツ・スギ

階数	1階
建築面積	79m ²
延べ床面積	79m ²
全体木材使用量	22m ³
県産材利用量	22m ³
CO ₂ 固定量	13t-CO ₂



絵付け作業室 構造材及び造作材にはスギを利用し、フローリングや羽目板にはカラマツを使用しました。

設計会社 〒383-0025 長野県中野市三好町2-2-12
中山登設計事務所 TEL 0269-22-5438

施工会社 〒383-0014 長野県中野市諏訪町3-22
(株)土屋建設 TEL 0269-22-4844

施設用途

集会施設

施設名

箕作集落センター



地域を救った集落センター

当該地域は、日本有数の豪雪地域であり、落雪で軒に雪が接すると屋根が痛むため、軒高を高くし、総二階の作りとした。平成23年3月に発生した長野県北部地震では48世帯、128名を収容する避難所として活用された。本施設は地域住民のコミュニティー形成と、避難拠点施設として重要な役割を果たしている。

DATA

竣工	平成22年2月
構造	木造
主な使用樹種	スギ・カラマツ
階数	2階
建築面積	146m ²
延べ床面積	225m ²
全体木材使用量	52m ³
県産材利用量	48m ³
CO ₂ 固定量	32t-CO ₂



大きな梁を見せた広間

広間を設置するに当たり、スパンが長くなるため、大きな梁が必要となり、梁を見せて安心感を与えている。



木質化された廊下等

廊下やトイレに至るまで、腰壁に木材が使用され、明るく暖かな空間を確保している。

設計会社
(有)松村建築設計事務所
〒389-2503
長野県下高井郡野沢温泉村大字前坂8466
TEL 0269-85-2493

施工会社
(有)共栄建設
〒389-2703 長野県下水内郡栄村大字塚8271
TEL 0269-87-2518



明るく、真新しくなった校舎

当該施設は、旧照岡高校を飯山市の中学校の統廃合により城北中学校とするため、内装木質化を行ったものです。内装木質化により、校舎が明るくなり、新築のようになりました。

DATA

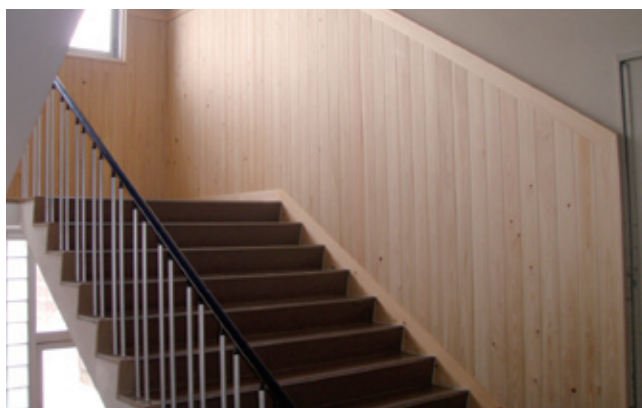
竣工	平成22年3月
構造	内装木質化
主な使用樹種	ヒノキ、カラマツ

階数	5階
建築面積	861m ²
全体木材使用量	34m ³
県産材利用量	34m ³
CO ₂ 固定量	20t-CO ₂



新しく廊下にロッカーを整備

ロッカー等にはカラマツの集成材を使用し、新築のようになりました。



明るくなった階段

校舎の内装木質化を図るために、廊下や階段の壁面にヒノキ材を使用しました。

施設用途

地域材展示施設

施設名

創森館



地元の木材をふんだんに使った施設

北信州森林組合は、県産材の生産者として、「信州木材認証製品」をふんだんに使用し、地域材のシンボリックな木造施設として、建設中から多くの見学者が訪れています。

DATA

竣工	平成22年11月30日
構造	木造
主な使用樹種	スギ・カラマツ

階数	2階
建築面積	197m ²
延べ床面積	338m ²
全体木材使用量	89m ³
県産材利用量	89m ³
CO ₂ 固定量	54t-CO ₂



木造トラスによる小屋組み

研修室の屋根の小屋組はトラス工法を採用し、大物の横架材を使用しない構造とし、天井をなくし、空間を広く見せています。なお、梁の長さは北信地域にある乾燥機に入る、9.3mの材の長さをもとに設計されました。



木質に囲まれた事務室

地域材として流通している木材は間伐材であり、長尺大径材の横架材を使用しないように、磨き丸太の柱を立てています。

設計会社
中山建築設計事務所
〒383-0025
長野県中野市三好町二丁目2-12
TEL 0269-22-5438

施工会社
(株)サンタキザワ
〒389-2234 長野県飯山市大字木島1144
TEL 0269-62-4128

施設用途
集会施設

施設名

穂波温泉区コミュニティーセンター



DATA

竣工	平成23年2月
構造	木造
主な使用樹種	スギ・カラマツ

階数	2階
建築面積	197m ²
延べ床面積	319m ²
全体木材使用量	64m ³
県産材利用量	55m ³
CO ₂ 固定量	39t-CO ₂

地元のスギをふんだんに使ったコミュニティーセンター

当該施設は、山ノ内町穂波温泉区の地域交流のための
コミュニティーセンターとして建設されました。

センターは地域住民はもちろん多くの観光客が
そぞろ歩きをする温泉街に建てられています。

学習・文化活動や各種会議等で多くの区民に利用され、地域の社会教育活動の
拠点としてまた憩いの場としてもっとも身近な存在となっています。



玄関ホールの状況

スギの羽目板を多く使用しているが、デザイン性もあり、明るいイメージとなっている。



玄関の状況

玄関から多くの木材を使用し、暖かみのある雰囲気を醸し出している。

設計会社
〒389-2503
(有)松村建築設計事務所
長野県下高井郡野沢温泉村大字前坂8466
TEL 0269-85-2493

施工会社
〒381-0402
(株)下田土建
長野県下高井郡山ノ内町大字佐野2516-26
TEL 0269-33-3721

施設用途
交流施設

施設名

野坂田 地域交流センター



自然落雪型の屋根形状の地域交流センター

当該施設は、豪雪地域にあるため方勾配の屋根形状とし、自然落雪で雪おろしの手間を省く設計となっている。

また、落雪による建物の被害をなくすため、大型の雪囲いも設けられている。

DATA

竣工	平成23年10月
構造	木造
主な使用樹種	スギ・カラマツ

階数	2階
建築面積	273m ²
延べ床面積	289m ²
全体木材使用量	106m ³
県産材利用量	104m ³
CO ₂ 固定量	65t-CO ₂



木材を多く使用した大広間

天井や腰壁に多くの木材を使用し、木の暖かさを醸し出している。



小会議室にも木材を多用

建具も無垢の木材を使用し、多くの木材を使用しました。

設計会社 高澤建築設計事務所 〒389-2322 長野県飯山市大字瑞穂2614
TEL 0269-62-3787

施工会社 (株)サンタキザワ 〒389-2234 長野県飯山市大字木島1144
TEL 0269-62-4128

施設用途

交流施設

施設名

ねんりん



村の駅 ねんりん

当該施設は国道117号線に隣接し、
村の駅として農林産物の
展示・販売を行っている施設です。

DATA

竣工	平成23年12月
構造	木造
主な使用樹種	スギ・カラマツ

階数	1階
建築面積	212m ²
延べ床面積	146m ²
全体木材使用量	37m ³
県産材利用量	34m ³
CO ₂ 固定量	22t-CO ₂



ゆったりとした展示販売施設

木材を使用し、明るくゆったりとした空間で農林産物の製品等の展示・販売を行っている。



木質化されたトイレ

トイレに至るまで、木質化されており、明るい空間を確保している。

施設用途
体験施設

施設名

森林セラピー 体験施設



屋外と一体的に利用できる施設

当該施設は、森林セラピーの体験者や隣接する森の家の利用者の休憩場所として、利用者にくつろぎの場を提供します。

DATA

竣工	平成24年3月
構造	木造
主な使用樹種	スギ・カラマツ

階数	2階
建築面積	80m ²
延べ床面積	93m ²
全体木材使用量	21m ³
県産材利用量	21m ³
CO ₂ 固定量	12t-CO ₂



広々とした休憩施設

全面に木材を使用しているが、圧迫感がなく、広々とした空間を提供し、ゆっくり休憩ができる施設になりました。



大きな梁と小屋組み

豪雪地であるため、大きな梁を見せ、安心感と木材の力強さを与えています。

設計会社 〒389-2254 長野県飯山市南町23-22
飯山ブロック(株) TEL 0269-62-3305

施工会社 〒389-2253 長野県飯山市大字飯山1359-1
(株) 太洋 TEL 0269-62-4165

施設用途

交流施設

施設名

虫生地域交流センター



豪雪地域仕様の地域交流センター

当該施設は、豪雪地域にあり、雪片付けの手間等を省くように、自然落雪型の屋根と総二階造りの建物となっている。
 なお、豪雪地のため、屋根上に雪が厚く積もらないように、屋根の上部を尖らせた「雪割り」が設けられている。

DATA

竣工	平成24年12月
構造	木造
主な使用樹種	スギ・カラマツ

階数	2階
建築面積	164m ²
延べ床面積	275m ²
全体木材使用量	69m ³
県産材利用量	66m ³
CO ₂ 固定量	42t-CO ₂



大きな梁を使用した大広間

大きなカラマツの集成材を使用した大広間は、地域の交流の場となっている。



建具等にも無垢材を利用

内装については、腰壁や建具に至るまで無垢の木材が使用されている。また、木材の風合いを維持できるように、浸透性の透明な塗料を使用している。

マレットゴルフ休憩施設

施設用途

運動施設



地元のスギ・カラマツをふんだんに使った休憩施設

当施設は、中野市「北信濃ふるさとの森文化公園」内の

マレットゴルフ場休憩施設として、

中野市及び近郊市町村の利用者（一般県民等も含む）を対象とした利用や、都市住民との交流施設として活用します。

多くの参加者のあるマレットゴルフ大会が定期的開催されており、参加者から好評である。

DATA

竣工	平成26年7月
構造	木造
主な使用樹種	スギ・カラマツ

階数	1階
建築面積	106m ²
延べ床面積	106m ²
全体木材使用量	23.5m ³
県産材利用量	23.5m ³
CO ₂ 固定量	14t-CO ₂



広々とした空間

小屋組みを見せ、軒高が高く、広々とした空間を見せている。壁は、県産材の合板を使用し、全て県産材を利用している。



屋外と一体的な空間

開口部が広く、屋外と一体的な空間を見せている。マレットゴルフ大会の開閉会時に広場と一体的に利用されている。

施設用途

防災施設

施設名

前坂地域防災センター



総二階造りの防災センター

当該施設は、前坂地域の交流の場及び健康の維持管理の場として活用されている。

豪雪地域で冬期は1階が暗くなるため、二階に大広間を設け、採光について配慮しており、総二階造りとなっている。

DATA

竣工	平成26年11月
構造	木造
主な使用樹種	スギ・カラマツ

階数	2階
建築面積	148m ²
延べ床面積	265m ²
全体木材使用量	57m ³
県産材利用量	48m ³
CO ₂ 固定量	35t-CO ₂



コミュニティを育む広間

地域の交流を促進させるため、大広間は集成材の梁で飛ばし、大空間を確保している。



随所に木材を使用

階段、床、腰壁及び棚に至るまで随所に木材を使用しています。

設計会社
(有)松村建築設計事務所

〒389-2503
長野県下高井郡野沢温泉村大字前坂8466
TEL 0269-85-2493

施工会社 〒389-2234 長野県飯山市大字木島930-1
(株)野沢総合 TEL 0269-62-1430